

春のセツブンそばを楽しみに収穫作業 下領家自治会がそばを刈取り

REPORT 4

総領町下領家自治会が10月19日・20日、そばの刈取り作業を行いました。

同自治会では毎年、盆過ぎごろにそばの種をまき、この時期に収穫しています。

収穫日この日、地域住民16人が集まり、コンバインやかまを使って、6反余りの畑に実ったそばを手分けしながら2日間かけて刈取りました。

途中、コンバインに泥が詰まり動かなくなるというアクシデントがありましたが、皆さん談笑しながら楽しそうに作業していました。

参加者は「今年是一部いのししの被害があったが、全体としてはよくできた」と喜んでいました。

収穫された約350kgのそばは、3月の節分草まつりでセツブンそばとして振舞われる予定です。



▲楽しく作業する参加者

地域の選抜選手が熱戦を展開 第7回庄原市民健康づくりグラウンドゴルフ大会

REPORT 5

第7回庄原市民健康づくりグラウンドゴルフ大会が10月27日、総領町の田総の里スポーツ公園で開催されました。

この大会は、市民の健康づくりを目的に毎年開催されているもので、市内各地域の予選を勝ち抜いた選手が、庄原のグラウンドゴルフの頂点を目指して個人および団体で競います。

当日は、集まった総勢150人の選手が、芝生コースで熱戦を繰り広げました。

なお、大会の結果は、次のとおりです。



▲カップイン!

団体戦	男性の部	女性の部
優勝	東城上A	帝釈C
準優勝	庄原男性C	庄原女性A
第3位	庄原男性A	庄原女性E

個人戦	男性の部	女性の部
優勝	田島 豊(口和男性)	中川 種子(総領女性)
準優勝	宮脇 達郎(庄原男性A)	畑谷 萩枝(庄原女性E)
第3位	児玉 智久(東城上A)	伊藤ハルミ(帝釈C)
第4位	宮脇 孝好(庄原男性E)	西谷 睦枝(庄原女性E)
第5位	桂藤 安夫(庄原男性C)	瀬尾一二三(庄原女性A)

文化・スポーツに浸る2日間 2012高野町文化祭&健康マラソン大会

REPORT 6

市民が文化活動の成果を披露する2012高野町文化祭が11月10日・11日の2日間、上高自治振興センターと高野山村開発センターを会場に開催されました。

ステージ発表会場となった上高自治振興センターでは、田舎芝居同好会わらじ座(三次市三和町)の演劇「臉の母」が公演され、本格的な演技と華麗な衣装に観客は魅了されていました。また、楽器演奏や詩吟朗読、子ども神楽や保育所園児によるダンス発表などが行われ、会場は終始笑い声や拍手が響いていました。

隣接する高野山村開発センターでは文芸作品などが展示され、色彩豊かな生け花やフラワーアレンジメント、本格的な陶芸や書道の作品などが来場者の目を楽しませました。

せました。

11日は「第30回記念高野町健康マラソン大会」も開催され、町内外から55人が参加。この日は冷たい雨が降るあいにくの天候となりましたが、参加者はレストランの西田 学さん(元NTT西日本所属)と一緒にロードレースやジョギングの部で汗を流しました。同時に中高年の方を対象とした「ノルディックウォーキング」が高野体育館で開催され、文化・スポーツを堪能した2日間となりました。



▲ランナーと並走する西田さん(左)

人と自然の中で子どもの笑顔輝く 第12回こどもまつり

REPORT 1



▲大盛況!子ども服リサイクル広場

が高原の家七塚で行われ、同時開催の「広島県立畜産技術センター一般公開」と合わせて、約2,800人の親子連れなどでにぎわいました。

『高原に広がるこどもの時間〜時を忘れてあそぼーや!〜』をテーマに10月28日、「第12回こどもまつり」

このイベントは、子育て世代を応援しようと、市内の各団体で構成するこどもまつり実行委員会が毎年企画しています。

前日からの雨のため、一部のコーナーは実施場所を変更しての開催となりましたが、板橋一心太鼓の力強い演奏で幕開けし、子育てサークルのアトラクション、保育所の保護者や地域の方による手づくり感あふれる体験コーナーで、子どもたちは時を忘れて楽しんでいました。

企画・広報・準備・提供をすべてお母さんたちで実施した「子ども服のリサイクル広場」には、今回も多くの育児グッズが寄せられ、たくさんの子育て家庭でにぎわっていました。

春の口和ICオープンを前にPR モーモー物産館「秋の感謝祭」

REPORT 2

口和町のモーモー物産館「秋の感謝祭」が11月10日に開催され、約500人の来館者でにぎわいました。

この感謝祭は2年に1回開催していますが、来年は中国横断自動車道尾道松江線口和インターチェンジのオープン控えていることもあり、口和町を盛り上げようと開催されました。

当日は、口和備神太鼓の演奏などのステージイベントのほか、町内の6団体が出店。行楽に訪れた観光客などが地元の新鮮野菜やモーモーアイス、本格手打ちそばなどを買い求めていました。特に、今年の口和産そば粉を

使った手打ちそばは大盛況で、用意された限定200食が瞬く間に完売しました。

モーモー物産館の江木裕幸さんは「口和インターチェンジが出来ると多くの方が口和町に来られるので、このイベントを定着させていきたい」と意欲を見せていました。



キョロやまくん大健闘。全国3位の快挙! 第7回ゆるキャラ®カップin鳥取砂丘

REPORT 3

鳥取市で10月27日・28日の2日間開催された「第7回ゆるキャラ®カップin鳥取砂丘〜オレ達はゆるくない!〜」に、庄原市観光キャラクター「キョロやまくん」が出場し、総合3位に入りました。

毎年開催されているこのゆるキャラ大運動会に、今年も12府県から70体のご当地キャラクターが集結し熱戦が繰り広げられました。キョロやまくんは、大縄を飛ばす「ゆるなわとび」、約15メートルのかけこの後ダンスを踊る「ゆるりんピック」、相撲をとる「ゆるすもう」の3種目の中から、「ゆるなわとび」と「ゆるりんピック」に出場。

「ゆるなわとび」では1回しか飛ばせませんでした。「ゆるりんピック」ではその身体に似合わないダンスが高評

価されて部門優勝。総合で3位を獲得しました。

キョロやまくんは「今回は道後山高原クロカンパークでトレーニングした成果が出たキョロ。次回は準優勝を目指すキョロ」と来年に向けて意気込んでいます。



▲なわとびするキョロやまくん